

令和元年度 事業報告書

特定非営利活動法人 全国盲導犬施設連合会

1 事業の成果

「ともに生きる、ともに歩む」を共通の理念に、全国の盲導犬訓練法人施設の連合体として、視覚障害者が盲導犬を使用し自立と社会参加を図れるよう、広く盲導犬の普及啓発、相談、盲導犬無償貸与への助成を実施した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

（事業費の総費用【76,357】千円）

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
普及啓発事業	・デュイット15万部、ポスター6千枚を作成配布、店舗等に補助犬同伴可ステッカーを配布した。	4月1日～3月31日	・募金箱設置店 ・公共施設等	職員5名	・視覚障害者 ・全国の市民、企業や団体等	約31万人	13,640
	・補助犬同伴可ステッカー配布に力を入れ、東京都生活衛生営業指導センターを通して各団体に1万枚の配布を依頼した。	3月	・飲食店や理容室等	職員2名	・全国の盲導犬使用者	約千人	
	・墨字版・点字版・CD版の盲導犬情報を作成・配布した。	9月、3月	・盲導犬使用者、点字図書館行政機関等	職員2名	・視覚障害者	約31万人	
	・盲導犬ふれあいイベントの開催（29回）。	4月1日～3月31日	・全国のスーパー店頭等	職員5名	・全国の市民、企業、団体等	約31万人	
	・パトランプ基金リーフレット3千部を刷新・配布した。	4月1日～3月31日	・パトランプ募金箱設置店	職員1名	・視覚障害者	約31万人	
	・卓上成犬募金箱に備え付けのリーフレット3千部を増刷・配布した。	4月1日～3月31日	・寄附・募金箱設置協力企業各所	職員1名	・視覚障害者	約31万人	
	・新規制度として、継続寄附ステッカー制度「DUETステッカー」を開始し、クレジットカードでの寄附受付を導入した。サポーターチラシ3000枚・ポスター300枚印刷。	12月～3月	・寄附者、関係各所	職員5名	・全国の市民、企業や団体等	約千人	
	・寄附・募金箱設置協力企業へ、良い機会を捉えて感謝状を贈呈した。	・4月1日～3月31日	・寄附・募金箱設置協力企業	職員5名	・寄附・募金箱設置協力企業		
	・連合会が追加盲導犬ステッカーを作成・配布し、盲導犬事業への理解と支援、普及に努めた。	・9月～3月	・寄附者、関係各所	職員5名	・寄附・募金箱設置協力企業		
	・等身大盲導犬募金箱について、8台の新規導入、40台の修理入替を行った。	・4月1日～3月31日	・全国のスーパー店頭等	職員2名	・寄附・募金箱設置協力企業		

相談事業	<ul style="list-style-type: none"> ・盲導犬貸与希望、入店拒否、使用者相談、事業者・市民相談など149件を受付対応し、具体的な解決を図った。 ・盲導犬ユーザーへのメール通報について、苦情解決対応フローに沿って各施設と連携して解決に努めた。 	4月1日～3月31日	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局相談室 	職員5名	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚障害者 ・全国の市民、企業、団体等 	約31万人	607
	<ul style="list-style-type: none"> ・盲導犬ユーザーへのメール通報について、苦情解決対応フローに沿って各施設と連携して解決に努めた。 	4月1日～3月31日	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局相談室 	職員5名	<ul style="list-style-type: none"> ・全国の盲導犬使用者 ・視覚障害者 ・全国の市民、企業団体行政等 	約千人 約31万人	
資格認定事業	<ul style="list-style-type: none"> ・盲導犬育成の担い手である訓練施設職員を対象に資格認定審査会を開催し、盲導犬訓練士2名を資格認定した。 	8月1日～3月10日	<ul style="list-style-type: none"> ・訓練施設を認定審査会場として学科・実技審査を実施。 	職員2名 審査員8名	<ul style="list-style-type: none"> ・盲導犬育成訓練施設職員(受験者3名) 	3名	899
職員養成支援研修事業	<ul style="list-style-type: none"> ・盲導犬歩行指導員等資格認定審査申込者対象の「カリカ」として、盲導犬育成ワークショップに参加させた。 ・盲導犬育成訓練施設職員交流として、「①パピーのうらみ、②窓口対応力向上職員研修会、③共同訓練のうらみ」の3事業を実施した。 	2月5日～6日	<ul style="list-style-type: none"> ・日本盲導犬協会神奈川訓練センター 	職員4名	<ul style="list-style-type: none"> ・盲導犬育成訓練施設職員 	3名	1,086
	<ul style="list-style-type: none"> ・盲導犬育成訓練施設職員交流として、「①パピーのうらみ、②窓口対応力向上職員研修会、③共同訓練のうらみ」の3事業を実施した。 	①2月22日～23日②1月21日～22日③2月5日～7日	<ul style="list-style-type: none"> ①関西盲導犬協会にて、②事務局会議室にて、③ワークショップ会場にて実施。 	職員2名	<ul style="list-style-type: none"> ・盲導犬育成訓練施設職員 	各20名	
使用者団体相互協力事業	<ul style="list-style-type: none"> ・全日本盲導犬使用者の会総会へ特別要員として近接施設職員、連合会職員を派遣した。 	6月8日～10日	<ul style="list-style-type: none"> 福島県猪苗代町 	職員2名 施設職員6名	<ul style="list-style-type: none"> 全国の盲導犬使用者 	大会参加者約50名	471
情報交換及びネットワーク構築事業	<ul style="list-style-type: none"> ・訓練施設と盲導犬育成普及に向けた協議(運営委員会)を4開催した。 	4月1日～3月31日	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局会議室 	職員3名 施設職員8名	<ul style="list-style-type: none"> ・全国の盲導犬使用者 ・盲導犬育成訓練施設 ・盲導犬育成訓練施設職員 	約千人	3,114
	<ul style="list-style-type: none"> ・盲導犬育成訓練施設の職員向けセミナーとして「盲導犬育成ワークショップ」を開催した。 ・日本盲人社会福祉施設協議会 自立支援部会盲導犬委員会の「平成30(2018)年度盲導犬訓練施設年次報告書」の製本及び発送を行った。 ・ANA による盲導犬割引輸送協力の利用24回の取り次ぎ橋渡しを行った。 	2月5日～6日	<ul style="list-style-type: none"> ・日本盲導犬協会神奈川訓練センター 	職員4名	<ul style="list-style-type: none"> ・盲導犬育成施設11施設 	約100名	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ANA による盲導犬割引輸送協力の利用24回の取り次ぎ橋渡しを行った。 	5月	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局 	職員2名	<ul style="list-style-type: none"> ・盲導犬育成施設11施設 		
財政基盤支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ・盲導犬育成訓練施設の盲導犬無償貸与事業にかかる費用の一部助成及び補助を合計28頭分を行った。 	4月1日～3月31日	<ul style="list-style-type: none"> ・盲導犬育成訓練施設 	職員2名	<ul style="list-style-type: none"> ・全国の盲導犬使用者 	約千人	56,000
調査研究事業	<ul style="list-style-type: none"> ・盲導犬受入れ状況の全国調査を8施設と一体となつて行い、その結果をマスコミにリリースするとともに、ホームページで公表した。この結果をもとに、盲導犬同伴を当たり前とする受入れ促進活動を進めることにした。また調査報告書を千部作成した。 	11月～3月	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局、盲導犬育成訓練施設 	職員3名 施設職員16名	<ul style="list-style-type: none"> 全国の盲導犬使用者 	約千人	540

国際交流事業	・今年度は行わなかった。	なし	なし	なし	なし	なし	0
顕彰事業	・今年度は行わなかった。	なし	なし	なし	なし	なし	0

(2) その他の事業

(事業費の総費用【 0 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	事業費(千円)
盲導犬グッズ販売事業	実施しなかった。	なし	なし	なし	0